

広報

No.10

秋号

県立

海部病院

病院機能評価 Ver.5.0 認定病院

3階病棟のスタッフです



3階病棟は、外科、整形外科、産婦人科、内科の混合病棟です。「心かよいあう医療」を目標に患者様に専門性を発揮した看護が提供できるように日々努力しております。入院中にご心配なことがあれば、お気軽に看護師に相談してください。

— 県立病院事業基本理念 —

県民に支えられた病院として
県民医療の最後の砦となる

*** 目次 ***

分娩再開	1
海部病院医師紹介	1
医療スタッフ募集	1
子宮頸がんとヒトパピローマウイルス	2
ふれあい看護体験報告	3
母親学級のご案内	4
リハビリ室の日々是運動	4
外来診療案内	5

分娩再開

当院は平成19年9月以降、産科医不足のため分娩を休止しておりましたが、寄附講座「地域産婦人科診療部」と連携し、分娩再開を目指し取り組んできた結果、10月から再開できることとなりました。長期間にわたり、皆様にご心配・ご迷惑をおかけしましたが、今後も継続かつ安定的にお産を受け入れていくため、引き続き、診療体制の充実に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



県立海部病院 医師紹介

新しく海部病院勤務になった医師を紹介します。



藤川 晴信 医師（内科）

外来担当日：火曜日、金曜日

コメント：消化管、肝胆、膵の消化器内科を専門に内科全般の診療を致します。消化器内視鏡治療のほとんどすべてを行います。よろしくお願いいたします。

山口 治隆 医師（内科）

外来担当日：月曜日（第1・3・5週）、水曜日

コメント：総合内科医として勤務させていただきます。また、地域医療の充実のため必要な方策を研究、実践してまいりたいと思います。

医療スタッフ募集



当院では、より安心安全で質の高い医療・看護が行えるよう、医療従事者の拡充に努めております。地域医療の中核を担う海部病院の医療スタッフとしてぜひご参加ください。詳しくは、事務局までご連絡ください。



■募集職種：臨時職員（看護師、准看護師、言語聴覚士、臨床検査技師）

※いずれも1名から若干名。

※勤務日数、勤務時間については相談に応じます。（短時間勤務も可）

■給与：経験年数に応じて算定。期間に応じて期末手当支給あり。

■採用時期：随時

■連絡先：事務局総務課総務担当 TEL:0884-72-1166（代表）

子宮頸がんヒトパピローマウイルス

— 頸がんは予防する時代に —

徳島大学病院地域産科婦人科 教授 古本 博孝



6月25日に住民の皆様40名に参加していただき、第12回公開研修会を開催しました。そのときの講演の内容を紹介します。

生活スタイルの変化によって、子宮頸がんの発生は非常に増加している。しかし検診の普及によってその多くが浸潤がんになる前に発見され、死亡率は減少していると一般に信じられてきた。しかし、実際は1995年頃から30～40歳代の女性においては死亡率は増加傾向に転じており、現在20歳～30歳代の女性に発生するすべてのがんの中で子宮頸がんは第1位を占めている。またその発生が若年化しており、徳島大学病院の頸がん0期（上皮内癌）の患者の58%は40歳未満であった。結婚年齢の高齢化とあわせて、妊孕性の温存に苦慮しているところである。

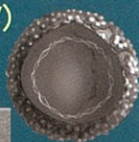
子宮頸がんは前癌状態を経て、上皮内癌へと進展するのに5年程度かかると言われており、上皮内癌から命を脅かす浸潤癌になるまでにさらに5年間要するので、毎年検診を受けていれば10回みつけるチャンスがある。また上皮内癌までに発見すれば、子宮をほぼそのままの形で残しながら治療可能で、妊娠

出産も可能である。このように頸がんは検診が簡単で、時間的な余裕もあり、早期に発見できるので検診が非常に有効ながんであるが、徳島県の検診受診率は13%程度でこの15年間全く改善されていない。欧米では85%程度の受診率があり、検診率が30%を超えると頸がんの死亡率が減少するので、ぜひ検診を受けて頂きたい。

子宮頸がんの99%はヒトパピローマウイルス（HPV）の性交渉を介した感染によって発生する。HPVは小型のDNAウイルスで粘膜や皮膚に乳頭腫（パピローマ）をつくるウイルスであるが、100種類以上の型があり、16型、18型などの特定の型が頸がんの原因となる。HPVは感冒のように人類に蔓延しており、性経験のある人のほとんどはどこかで感染していると考えられるが、その多くは自然に治癒し、頸がんを発症することはない。しかし一部の人では持続感染に移行し、その一部に頸がんが発症する。HPVは遺伝子の損傷を排除する機構を阻害することで、遺伝子の損傷を蓄積し、癌遺伝子の活性化、癌抑制遺伝子の不活化を引き起こし、頸がんを発症させる。従ってHPV感染から頸がんを発症するには10年以上の長い期間を要する。

近年このHPVに対するワクチンが実用化され、本邦でも昨年末にサーバリックスというワクチンが認可され、ガーダシルというワクチンが来年認可される予定である。このワクチンはヒトパピローマウイルス16型と18型に対するワクチンで、16型18型に起

ヒトパピローマウイルス (HPV)



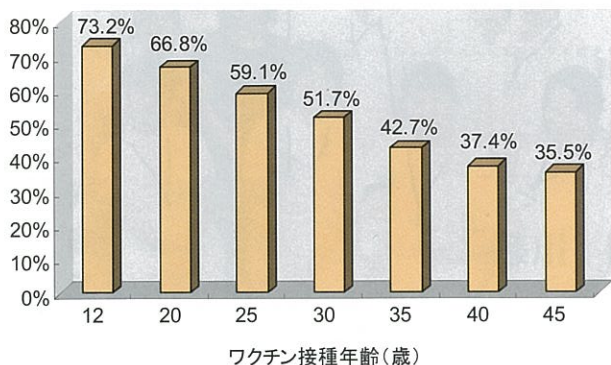
因する頸がんをほぼ 100% 予防できる。16 型 18 型以外にも頸がんの原因となる型があるので、このワクチンで頸がんが 100% 予防できる訳ではないが、頸がんの 70% 程度を予防すると考えられている。このワクチンには予防効果しかなく、現在感染しているヒトパピローマウイルスを排除することはで

きないので、性交を開始する前の 12 歳前後に接種するのが最も効果が高い。しかし最近 15 ~ 26 歳では 12 歳で接種するのと同程度の予防効果があることが報告された。45 歳までは効果があるので接種が勧められている。

またこのワクチンの効果は 20 年以上持続すると推測されている。重篤な副作用はなく、安全なワクチンである。初回投与後 1 ヶ月後と 6 ヶ月後の計 3 回接種することが必要で 1 回 16,000 円程度かかるので、公費の助成がないと難しいところであるが、今回知事の英断で 14 歳を対象に全額公費負担で接種できることになった。50 年後には日本から子宮頸がんは激減しているはずである。

検診とワクチンで頸がんの死亡率は 0 にできるはずなので、ぜひがんばって頸がんの死亡率を 0 にしましょう。ちなみに徳島県の子宮がん死亡率は毎年ワースト 10 に入っており、時々ワーストワンの状況です。

子宮頸がんによる死亡減少率



[条件] HPV16/18 検出率: 71%
定期検診率: 13.6%/不定期検診率: 40%

ふれあい看護体験報告

7月28日に海部病院で「高校生ふれあい看護体験」を行いました。海部高校から男女合わせて13名の参加がありました。

白衣に着替え、病院長や看護局長から今後の看護職の展望や必要とされている職業であること、看護職の魅力などについて説明を受けた後、看護体験を行っていただきました。血圧や脈拍の測定、感染予防としての手洗い方法、ベッドメイキングや寝衣交換、ストレッチャーによる移送などを看護師役、患者役を交代しながら体験してもらいました。

午後からは、病棟で実際に患者さんの足浴を行いました。また、リハビリ室では、松葉杖など補助具の使用法のレクチャーを受け、参加者の希望により手術室や救急外来の見学をしました。初めは緊張した面持ちの高校生の表情も次第に和らぎ、明るく真剣に取り組んでいました。

その後懇親会があり、看護や医療職に関心を抱いて参加した高校生からは、「看護師になりたいと強く思った」「頑張って勉強します」「地元へ帰ってきて看護師として働きたい」などの感想を語ってくれました。また、実際の進路についての相談なども受ける機会にもなり、純粋な高校生の思いに、私たちも刺激を受けました。看護師になりたいという思いが実現し、一緒に働ける日を楽しみにしたいと思います。

(担当: 水田)



母親学級のご案内

妊娠・出産・育児は誰もが不安なものです。当院では、妊娠中の過ごし方、出産・育児に向けての準備について母親学級を開催しております。安心して赤ちゃんを迎えられるよう助産師とともに学びましょう。

対象者：当院で妊婦検診を受けられている妊婦さん
(当院で妊婦検診を受けていない妊婦さんは、お問い合わせください。)

実施日：第2・第4火曜日
14時～15時(要予約)

場所：産婦人科外来

内容：妊娠の経過と生活について
妊娠中の食生活・妊婦体操
母乳育児について
分娩室・病棟案内 など

持ち物：母子手帳

料金：無料

※受講の際には予約が必要です。
午前中に産婦人科外来電話：
72-3512 までお電話ください。



リハビリ室の日々是運動〈開眼片脚立ち〉



● 転倒しないように、必ずつかまるもの(机など)に手や指をつけて、床に着かない程度に片足をあげましょう。



● 机に両手をついて行いますが、指をついただけでもできる人は指だけをつけて行いましょう。

● 左右1分間ずつ1日3回行ってください。

外来診療案内

内科からのお知らせ

禁煙外来のご案内



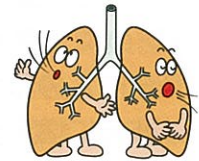
専門医、看護師と一緒に禁煙を始めませんか！

タバコを吸うことにより、がん、脳卒中、心筋梗塞、肺気腫など様々な病気にかかる危険性が高くなります。ご家族も受動喫煙で同等の危険性があります。

タバコをやめられないのは、あなたの意志の弱さではなく、「ニコチンの持つ強い依存性」が原因です。「ニコチン依存症」という治療が必要な病気なのです。

次の条件を満たせば保険が使えます。

- ① 直ちに禁煙しようと考えていること
- ② ニコチン依存テスト（TDS）で5点以上であること
- ③ プリンクマン指数（1日の喫煙本数×禁煙年数）が200以上であること



- ④ 禁煙治療を受けることを文章により同意していること

治療法には、ニコチンパッチと内服薬があります。

治療期間は、どちらも12週間（約3ヶ月）が目安です。

☆ご本人だけでなくご家族のためにも禁煙を始めませんか☆



【海部病院の禁煙外来】

実施日：毎月曜日、火曜日午前中（要予約） 担当医：坂東弘康 医師

禁煙を始めようと思われる方は、内科外来電話：72-3505 までお電話ください。

そのほか専門外来として、漢方外来（第3水曜日）リウマチ外来（第1・第3金曜日）も行っておりますので、ご利用ください。

外科からのお知らせ

10月から県立中央病院医師による応援診療が始まり、第1・第3月曜日に心臓血管外科外来（診療開始：10時～）を開始しております。

整形外科からのお知らせ

9月から県立中央病院医師による応援診療が始まり、第2・第4木曜日の整形外科外来を再開（診療開始：11時～）しております。

泌尿器科からのお知らせ

10月から泌尿器科の診療日は、木曜日から火曜日が変わっております。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

皮膚科からのお知らせ

10月から皮膚科の診察日時は、水曜日から木曜日（診療開始：9時～）が変わっております。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

■発行日 平成22年10月1日

■発行 徳島県立海部病院広報委員会 〒775-0006 徳島県海部郡牟岐町大字中村字本村75-1
TEL：0884-72-1166 FAX：0884-72-2383 HP：<http://www.tph.gr.jp/~kaifu>